

第8回

教育と安全フォーラム inひろしま

テーマ：みんなで考えるこれからの学校安全“ひやり、ハッとから学ぶ”

ひやりとしたり、ハッとしたりした体験はどこにもあると思います。
「この対応でよかったのだろうか」「課題をどう解決したらよいのだろうか」など、
一人で考えたことをみんなで共有しませんか。

聞いてみんさい

とにかく来てみんさい!

悩んでないでしゃべってみんさい!!

主催：日本安全教育学会

主管：日本安全教育学会広島実行委員会

後援：広島県教育委員会、広島市教育委員会、広島県医師会、広島市医師会、
広島県歯科医師会、広島市歯科医師会、日本スポーツ振興センター広島支所

日時：平成25年2月3日(日) 9:15~16:10(受付9:00~)

場所：メルパルク広島 6階 平成の間 ☎082-222-8501 (広島市中区基町6-36)

対象者：養護教諭、保健主事、校長、教頭、教諭等 会場の都合により先着150名とさせていただきます。



《会場へのアクセス》

- 広島バスセンター隣・紙屋町シャレオ直結
- JR広島駅からバス・電車 15分
(バス・電車：「紙屋町」「紙屋町西」で下車)
- 広島バスセンターまでは
- 広島空港からリムジンバスで約60分
 - 広島港から電車、バスで約30分



<当日の日程>

☆ 受付	9:00~		
・・・午前の部・・・			
☆ 開会行事	9:15~ 9:30	広島実行委員会委員長 未定日本安全教育学会理事長	下山 しおり 渡邊 正樹
☆ 講演	9:30~10:15	広島大学大学院医歯薬保健学研究院 法医学 准教授 奈女良 昭	
		演題 「薬物汚染の現状と低年齢化への対応ー特に違法ハーブについてー」	
☆ 体験交流(1)	10:20~11:30	(グループでの話し合いの中から問題を発見しよう。)	
・・・午後の部・・・			
☆ 体験交流(2)	12:30~14:30	(問題解決のための手立てを考えよう。)	
		助言者 三木とみ子、田嶋八千代、刈間理介、佐倉伸夫、脇谷孔一 他	
☆ コーヒーブレイク	14:30~14:40		
☆ 説明	14:40~14:55	日本スポーツ振興センター広島支所 説明	
☆ 講演	14:55~15:55	東北大学災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野 教授	佐藤 健
		演題 「東日本大震災と学校の危機管理」	
☆ 閉会行事	16:00~16:10	第7回広島実行委員長 広島実行委員会顧問	須本 明美 吉田 瑩一郎

- ☆ 参加費 3,000円(資料等) ※交流昼食を行います。
- ☆ 参加申込期限 平成24年12月14日(金)までにFAXまたは電子メールで申し込んでください。
- ☆ 送付先 事務局：安田女子大学 折本研究室内(折本 浩一)
〒731-0153 広島市安佐南区安東6-13-1
TEL/FAX 082-878-9382 メールアドレス h-jase@yasuda-u.ac.jp

《プロフィール》

東京学芸大学教授 渡邊 正樹 先生	鳥取大学教育学部講師、兵庫教育大学助教授を歴任。現在、東京学芸大学教育学部養護教育講座教授。平成20年度より文部科学省学校安全資料作成協力者会議座長を務める。平成11年度日本安全教育学会設立より理事、常務理事として学会に尽力され、平成23年度理事長の要職に就かれる。
東北大学災害科学国際研究所 情報管理・社会連携部門 災害復興実践学分野 教授 佐藤 健 先生	東北大学災害制御研究センター講師、准教授を経て、平成24年4月から現職(災害復興実践学分野教授)。現在、日本安全教育学会の常任理事、特別研究委員会委員長、安全教育学研究臨時号(東日本大震災特集)の編集委員長、東日本大震災における学校の被害と対応に関するヒアリング調査記録集の代表編集者等を務める。
広島大学医歯薬保健学総合研究科 展開医科学専攻病態情報医科学講座法医学 准教授 奈女良 昭 先生	広島大学医学部助手、講師を経て平成18年4月より現職(法医学)。現在、日本中毒学会理事、分析委員長を務め、急性薬毒物中毒における鑑定、分析を行う。平成15年からは重大ケミカルハザード専門家ネットワーク(内閣官房主宰)メンバー、化学物質による緊急危害対応のための情報に関する専門家会合委員等も務める。

..... 切り取り

“第8回 教育と安全フォーラム in ひろしま” 申込書

- ☆ 申込みは、1と2それぞれに○, ×をつけてください。
1 () フォーラムに参加します。
2 () 懇親会(メルパルク広島 6階 平成の間 16:30~ 3,000円)に参加します。

☆ 名前 _____ 職名 _____

学校名など勤務先 (県) 立 _____

連絡先 TEL または メールアドレス _____

- ☆ 奈女良先生のご講演で、薬物や医薬品についてお聞きしたいことを記入してください。
また、これまでに学校での薬品管理や薬物乱用等で「ひやり、ハッと」した経験を記入してください。
.....
.....
.....

- ☆ あなたの学校で、「ひやり、ハッと」した体験をもとに、再発防止に取り組まれた主な事例を一つ記入してください。(薬品管理や薬物乱用に限らずお書きください。)
.....
.....
.....

※ 皆さんに紹介してもよい緊急対応時の記録用紙などがあれば、データを添付してご提供ください。
例) 持ち出し用救急セットに入れている記録用紙の様式、事故記録作成時の必須項目や記入例等